

防除ニュース (2011年/12月上旬～2012年/1月上旬)

※麦

●スズメノテッポウ(フデグサ)及び畑地一年生広葉雑草(麦1葉期～節間伸長前/1)

・ハーモニー75DF水和剤 5～10g 水量100L(スズメノテッポウ3葉期までに散布する)

注意:本剤散布に用いた用具はタンクやホース内に薬液が残らないよう使用後できるだけ早く消石灰水500倍液で良く洗浄し、他の用途に使用する場合に薬害の原因にならないように注意する。

付近の作物(あぶらな科野菜、たまねぎ、ねぎ等)散布薬液がかからないように、ドリフトレスノズルを使用して散布してください。(飛散-薬害)

●ヤエムグラ(スネカキ)4葉期、タネツケバナ、カラスノエンドウ 2～3葉期

・アクチノール乳剤 150～200ml/10a 水量100～120L

注意:薬液を雑草に十分に付着させるために、露がなくなってから散布する。

※果 樹

○カンキツ

・カイガラムシ類(下旬) トモノールS(マシン97%) 60倍(-/-) ・ ハーベストオイル(マシン97%) 60倍(-/-)

◎中晩柑(八朔、甘柑)

・貯蔵病害(青かび病、緑かび病)、へた落ち防止

ペフラン液剤25(劇) 2000倍(前/2)+ベンレート水和剤 4000倍(7/4)又はトップジンM水和剤 2000倍(7/5) 又はベフトップジンフロアブル(劇) 1500倍(7/2)+マディクEW 2000倍

注、ペフラン液剤と石灰硫黄合剤を混用する場合は、まずペフラン液剤の希釈液を作りかきまぜながら石灰硫黄合剤を入れる。

ペフラン液剤とトップジンM水和剤、ベンレート水和剤を混用する場合は、トップジンM水和剤、ベンレート水和剤を先に溶かす。

調整した薬液は、その日のうちに使用する。散布直後の降雨は効果を減ずるので、天候を見てから散布する。

●ナシ

・カイガラムシ類 トモノールS(マシン97%) 50倍(発芽前/3)

●ブドウ

・トラカミキリムシ モスピラン水和剤(劇) 2000倍(収穫後/2) ・トラサイドA乳剤 200倍(発芽前/2)
加用アプローチBI 2000倍

●モモ

・カイガラムシ類 トモノールS(マシン97%) 50倍(発芽前/-)

●カキ

・カイガラムシ類 ハーベストオイル 50倍(発芽前/3)

●ウメ

・縮葉病 石灰硫黄合剤 8倍(発芽前/-)

●スモモ

・カイガラムシ類 トモノールS(マシン97%) 50倍(発芽前/3)

※野 菜

※防除薬剤の安全使用基準を厳守すること。

(収穫〇日前までの使用期限／栽培期間中に使用できる回数)

●キュウリ

・炭そ病	ジマンダイセンフロアブル	600倍(前/3)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
・褐斑病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・ベルコート水和剤	2000倍(前/5)
・灰色かび病	スミレックス水和剤	2000倍(前/6)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/2)
・菌核病	アフエツフロアブル	2000倍(前/3)	・ジャストミート顆粒水和剤	2000倍(前/3)
・べと病	ペトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)	・ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
	ホライズンドライフロアブル	2500倍(前/3)	・ダコニール1000	1000倍(前/8)
・斑点細菌病	キノンドーフロアブル	1200倍(前/5)	・カッパーシン水和剤	1000倍(前/5)
	シトラノフロアブル	1000倍(前/5)	・ビスダイセン水和剤	600倍(前/2)
・うどんこ病	ラリー水和剤	8000倍(前/5)	・トリフミン水和剤	3000倍(前/5)
	モレスタン水和剤	3000倍(前/3)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	ベルコート水和剤	2000倍(前/5)	・ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
	アフエツフロアブル	2000倍(前/3)	・パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/3)
	スカウトフロアブル(劇)	2000倍(前/3)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/3)	・ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	アフアーム乳剤	2000倍(前/2)	・プレオフロアブル	1000倍(前/2)
	スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)	・プレバゾンフロアブル	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ダントツ水溶剤	2000倍(前/2)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/2)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・アフアーム乳剤	2000倍(前/2)
	カスケード乳剤	2000倍(前/4)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)

・アミスター、ストロビーには、湿展性を高める展着剤(スカッシュ、プラボ、アプローチBI他)薬害のおそれがあるので使用しない。

・耐性菌の発生回避のため同一系統薬剤の連用は避ける。(トリフミン、パンチョTF、ラリー、サプロール)

・薬剤汚れ軽減に、スカッシュ 2000倍、プラボ 2000倍、ミックスパワー 3000倍を添加する

●トマト

・葉かび病	ダコニール1000	1000倍(前/4)	・ホライズンドライフロアブル	2500倍(前/3)
	アフエツフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・灰色かび病	スミブレンド水和剤	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	ジャストミート顆粒水和剤	3000倍(前/3)	・アフエツフロアブル	2000倍(前/3)
・疫 病	ホライズンドライフロアブル	2000倍(前/3)	・ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
	レーバスフロアブル	2000倍(前/3)	・ペトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)
	ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)	・モスピラン水和剤(劇)	2000倍(前/2)
・コナジラミ類	クリアザールフロアブル	2000倍(前/2)	・チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)
	ディアナSC	2500倍(前/2)	・マッチ乳剤	2000倍(前/2)
	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/2)
・ハモグリバエ類	プレバゾンフロアブル	2000倍(前/3)	・ダントツ水溶剤	3000倍(前/3)
	トリガード液剤	1000倍(前/3)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・トマトサビダニ	マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)	・クリアザールフロアブル	2000倍(前/2)
	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)	・コロマイト乳剤	1500倍(前/2)

●ミニトマト

・葉かび病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・灰色かび病	カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)	・アフエットフロアブル	2000倍(前/3)
・うどんこ病	アフエットフロアブル	4000倍(前/3)	・サンクリスタル乳剤	600倍(前/-)
・疫病	ライメイフロアブル	4000倍(前/4)	・ベトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	アフーム乳剤	2000倍(前/2)	・ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)
	プレバソンフロアブル	2000倍(前/3)	・トリガード液剤	1000倍(前/2)
・コナジラミ類	ベストガード水溶剤	2000倍(前/3)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)	・マッチ乳剤	2000倍(前/2)
・トマトサビダニ	クリアザールフロアブル	2000倍(前/2)	・マッチ乳剤	2000倍(前/2)

◎トマト、ミニトマトの注意事項

- ・ハニートーン(マルハナバチ)使用の所は、薬剤散布に十分注意してください。
- ・コナジラミ類防除で、マッチ乳剤、ノーモルト乳剤、カスケード乳剤に、展着剤のスカッシュ1000倍又ブラボー1000倍を添加すると効果が安定する。(コナジラミ幼虫への薬剤浸透性が高まる。)

●イチゴ

・炭そ病	セイピアフロアブル	1000倍(前/3)	・タフパール(微生物)	4000倍(前/-)
・うどんこ病	ラリー乳剤	5000倍(前/3)	・アフエットフロアブル	2000倍(前/3)
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	サンクリスタル乳剤	600倍(前/-)	・ハーモメイト水溶剤	800倍(前/8)
	ポトキラー水和剤(微生物)	1000倍(前/-)	・ポトピカ水和剤(微生物)	2000倍(前/-)
・灰色かび病	スミレックス水和剤	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	ポトキラー水和剤(微生物)	1000倍(前/-)	・アフエットフロアブル	2000倍(前/3)
・ハダニ類	マイトコーネフロアブル	1000倍(前/2)	・粘着くん液剤	100倍(前/-)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(前/2)	・スターマイトフロアブル	2000倍(前/2)
	サンクリスタル乳剤	300倍(前/-)	・コロマイト水和剤	2000倍(前/2)
	スパイカルEX(ミヤコカブリダニ)	100~300ml	・スパイデックス(チリカブリダニ)	100~300ml
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・バリアード顆粒水和剤(劇)	4000倍(前/3)
	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)	・アブラバチAC(250頭/ボトル)	1000-2000頭

●ナス

・灰色かび病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・スミブレンド水和剤	1500倍(前/5)
菌核病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・すすかび病	ラリー水和剤	4000倍(前/4)	・ストロビーフロアブル	2000倍(前/4)
	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・うどんこ病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
・ハダニ類 (チャノホコリダニ)	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)
	スターマイトフロアブル	2000倍(前/1)	・アフーム乳剤	2000倍(前/2)
・ハモグリバエ類	トリカード液剤	1000倍(前/3)	・プレオフロアブル	1000倍(前/4)
	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)	・アフーム乳剤	2000倍(前/2)
	プレバソンフロアブル	2000倍(前/2)	・ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)
	カスケード乳剤	2000倍(前/2)	・プレオフロアブル	1000倍(前/4)

●レタス

・べと病	ダコニール1000 レーバスフロアブル	1000倍(14/3)・ライメイフロアブル 2000倍(7/3)・ヨネポン水和剤	2000倍(3/3) 500倍(14/4)
・灰色かび病	アフェットフロアブル カンタストライフロアブル	2000倍(前/3)・ゲッター水和剤 1500倍(14/1)・スミブレンド水和剤	1500倍(7/2) 2000倍(7/5)
・軟腐病、腐敗病	キノドーフロアブル ヨネポン水和剤	1000倍(21/5)・スターナ水和剤 500倍(14/4)・バリダシン液剤5	2000倍(14/2) 800倍(7/3)
・すそ枯病	ダコニール1000 リゾレックス水和剤	1000倍(14/3)・ロブラール水和剤 1000倍(7/3)・バリダシン液剤5	1000倍(14/3) 800倍(7/3)
・アブラムシ類	ダントツ水溶剤 アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(3/2)・アルバリン顆粒水溶剤 4000倍(7/2)・ハチハチフロアブル(劇)	2000倍(3/2) 1000倍(3/2)
・ナモグリバエ	ダントツ水溶剤 プレバゾンフロアブル	2000倍(3/2)・ディアナSC 2000倍(3/3)・ハチハチフロアブル(劇)	3000倍(前/2) 1000倍(3/2)
・ナメクジ類	ラービフロアブル(劇)	1000倍(14/2)・ランネートDF(劇)	1000倍(7/2)

●ニンジン

・黒葉枯病	ダコニール1000 アリエッティ水和剤	1000倍(7/5)・キノドーフロアブル 800倍(7/3)・カンタストライフロアブル	800倍(3/5) 1000倍(14/3)
・うどんこ病	トリフミン水和剤	3000倍(前/3)・ベルクートフロアブル	1000倍(14/5)
・菌核病	ベルクートフロアブル	1000倍(14/5)・アミスターオブティフロアブル	1000倍(21/2)
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(30/2)・ジメトエート乳剤(劇)	1000倍(7/3)

●こまつな

・白さび病	アミスター20フロアブル	2000倍(7/2)・ライメイフロアブル	2000倍(3/3)
・ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤	3500倍(14/2)・アフーム乳剤	2000倍(7/3)
・キスジ/ミハムシ	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(14/2)・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)

●チンゲンサイ

・白さび病	アミスター20フロアブル	2000倍(7/2)・ランマンフロアブル	2000倍(3/3)
・軟腐病	スターナ水和剤	1000倍(7/2)・ジーファイン水和剤	1000倍(前/3)
・ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤 トリガード液剤	3500倍(14/2)・パダンSG水溶剤(劇) 1000倍(7/2)・カスケード乳剤	1500倍(7/3) 2000倍(7/2)
・キスジ/ミハムシ	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(3/2)・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)

●キャベツ

・べと病	ライメイフロアブル ダコニール1000	2000倍(7/4)・レーバスフロアブル 1000倍(14/2)・ヨネポン水和剤	2000倍(7/3) 500倍(7/5)
・菌核病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)・アミスター20フロアブル	2000倍(7/4)
・黒腐病	カッパーシン水和剤 バリダシン液剤5	1000倍(7/4)・ヨネポン水和剤 800倍(7/5)・コサイドDF	500倍(7/5) 1000倍(-/-)
・アブラムシ類	モスピランSL液剤(劇) ランネートDF(劇)	4000倍(7/5)・アドマイヤーフロアブル(劇) 1000倍(3/3)・トレボン乳剤	4000倍(7/2) 1000倍(3/3)

●ブロッコリー

・黒腐病	ヨネポン水和剤	500倍(前/4)・キノドーフロアブル	800倍(14/3)
・菌核病	トップジンM水和剤	2000倍(14/2)・カンタストライフロアブル	1500倍(21/1)
・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/4)・レーバスフロアブル	2000倍(14/2)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇) ランネートDF(劇)	2000倍(3/2)・アルバリン顆粒水溶剤 1000倍(7/2)・ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(3/2) 2000倍(3/2)

●カリフラワー

・軟腐病	スターナ水和剤	2000倍(14/2)	
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(7/3)	ランネートDF(劇) 1000倍(3/2)

●はくさい

・白さび病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/4)	ダコニール1000 1000倍(7/2)
・黒腐病	ダコニール1000	1000倍(7/2)	ストロビーフロアブル 3000倍(3/3)
・べと病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/4)	ダコニール1000 1000倍(7/2)
	ライメイフロアブル	2000倍(7/4)	レーバスフロアブル 2000倍(14/3)
・心腐れ症 (結球するまで)	カルキング	500倍	マイルドカルシウム 500倍
	新葉、結球部によくかかるように7~10日間隔で3~4回葉面散布する。		
・キスジノミハムシ	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(3/2)	エルサン乳剤(劇) 1000倍(21/3)
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(3/2)	ランネートDF(劇) 1000倍(前/2)

●ネギ

・べと病	アミスター207フロアブル	2000倍(3/4)	アリエッティ水和剤 800倍(3/3)
	ダコニール1000	1000倍(14/2)	レーバスフロアブル 2000倍(7/2)
・疫病	アリエッティ水和剤	800倍(3/3)	(リドミルMZ水和剤) 1000倍(30/3)
・黒斑病	アミスター207フロアブル	2000倍(3/4)	ロプラール水和剤 1000倍(14/3)
	ストロビーフロアブル	2000倍(7/3)	オンリーワンフロアブル 1000倍(14/3)
・さび病	ラリー水和剤	2000倍(7/3)	ストロビーフロアブル 2000倍(7/3)
	オンリーワンフロアブル	1000倍(14/3)	アミスター207フロアブル 2000倍(3/4)
・ネギアザミウマ	ディアナSC	3000倍(前/2)	ランネートDF(劇) 1000倍(7/4)
	ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(3/2)	アルバリン顆粒水溶(灌注) 400倍(14/1)
・ネギハモグリハエ	ディアナSC	3000倍(前/2)	アルバリン顆粒水溶(灌注) 400倍(14/1)
	ベストガード粒剤	6kg/10a(定/1)	ダントツ水溶剤 2000倍(3/4)

※アルバリン顆粒水溶剤 50倍/0.5L/セルトレイ・400倍/0.4L/m² 株元灌注

●わけぎ

・黒斑病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/4)	ロプラール水和剤 1000倍(14/3)
・疫病	アリエッティ水和剤	800倍(3/3)	
・べと病	アリエッティ水和剤	800倍(3/3)	アミスター207フロアブル 2000倍(7/4)
・さび病	ラリー水和剤	2000倍(7/3)	アミスター207フロアブル 2000倍(7/4)
・ネギハモグリハエ	アクタラ顆粒水溶剤	2000倍(3/3)	オンコルマイクロコパセル(劇) 1000倍(14/1)
・ネギアザミウマ	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(3/2)	アクタラ顆粒水溶剤 2000倍(3/3)

●ダイコン

・白さび病	アミスター207フロアブル	2000倍(14/3)	ライメイフロアブル 2000倍(7/4)
・ワッカ症	アミスター207フロアブル	2000倍(14/3)	ランマンフロアブル 2000倍(3/3)
・軟腐病	ヨネポン水和剤	500倍(7/4)	カップーシン水和剤 1000倍(14/3)
・アブラムシ類	ダントツ水溶剤	4000倍(7/2)	モスピランSL液剤(劇) 4000倍(14/1)
	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(7/2)	ランネートDF(劇) 1000倍(7/3)

●カブ

・白さび病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/2)	ランマンフロアブル 2000倍(3/3)
・白斑病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/2)	
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(3/2)	ランネートDF(劇) 1000倍(7/2)
・コナガ	アフーム乳剤	2000倍(3/2)	コテツフロアブル(劇) 2000倍(前/2)

●たかな(マンバ)

・白さび病	アミスター207フロアブル	2000倍(21/2)	・ランマンフロアブル	2000倍(3/3)
・白斑病	ストロビーフロアブル	3000倍(7/2)		
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)	・アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(14/2)
・コナガ	スピノエース顆粒水和剤	3000倍(14/2)	・アフーム乳剤	2000倍(7/3)
	カスケード乳剤	2000倍(7/2)	・ノーモルト乳剤	2000倍(14/2)

●ハウレンソウ

・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/2)	・レーバスフロアブル	2000倍(7/2)
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(3/2)	・アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/2)
・ヨトウムシ類	ランネートDF(劇)	1000倍(14/4)	・アフーム乳剤	2000倍(3/2)
	カスケード乳剤	4000倍(3/3)	・ノーモルト乳剤	2000倍(7/2)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/2)	・ランネートDF(劇)	1000倍(14/4)
	スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)	・パダンSG水溶剤(劇)	1500倍(7/2)
・ハダニ類	ダニトロンフロアブル	2000倍(21/1)		
・ハモグリバエ類	カスケード乳剤	4000倍(3/3)	・パダンSG水溶剤(劇)	1500倍(7/2)
・ケナガコナダニ	アフーム乳剤	2000倍(3/2)		

●シュウギク

・炭疽病	ストロビーフロアブル	3000倍(14/3)		
・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	8000倍(14/2)
・ハモグリバエ類	トリガード液剤	1000倍(7/2)	・カスケード乳剤	2000倍(7/2)
	アフーム乳剤	2000倍(7/2)	・ベストガード粒剤	9kg/10a(3/2)

●ニンニク

・黄斑病	ダコニール1000	1000倍(7/6)		
・葉枯病	アミスター207フロアブル	2000倍(7/3)	・オンリーワンフロアブル	1000倍(7/3)
	トリフミン水和剤	2000倍(前/3)	・ベルコート水和剤	1000倍(3/3)
・さび病	ストロビーフロアブル	2000倍(7/3)	・ラリー乳剤	4000倍(3/3)
	オンリーワンフロアブル	1000倍(7/3)	・アミスター207フロアブル	2000倍(7/3)
・春腐病	アグリマイシン100	1000倍(7/3)	・コサイドボルドー	1000倍(-/-)
	キンセツ水和剤80	1000倍(7/5)	・バリダシン液剤5	800倍(7/5)
・アブラムシ類	オルトラン水和剤	1000倍(7/2)		

●なばな

・白さび病	ストロビーフロアブル	3000倍(前/2)	・ダコニール1000	1000倍(21/3)
	ランマンフロアブル	2000倍(3/3)	・ヨネポン水和剤	500倍(14/4)
・黒斑病	カッパーシン水和剤	1000倍(14/3)	・ダコニール1000	1000倍(21/3)
・アブラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(14/1)	・アドマイヤー顆粒水(劇)	10000倍(7/2)
	アグロスリン水和剤(劇)	1000倍(7/3)	・パダンSG水溶剤(劇)	1500倍(7/3)
・コナガ	アフーム乳剤	2000倍(7/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(7/2)

●未成熟そらまめ

・さび病	ラリー水和剤	5000倍(前/3)	・パイレトン水和剤5	1000倍(前/2)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(7/3)	・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/3)

※野菜除草剤

●ねぎ(10a当たり100～120Lの薬液を散布する)

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
プリグロックSL(毒)	茎葉処理	雑草生育期(播種前・植付前)/3	600ml～1L
バスタ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)前日/2	300～500ml
トレファノサイド粒剤2.5	土壌処理	定植直後	4～5kg
トレファノサイド乳剤	土壌処理	定植直後	200～300ml
ゴーゴーサン乳剤30	土壌処理	定植後(定植10日後まで)/1	200～300ml
ゴーゴーサン細粒剤F	土壌処理	定植後(定植10日後まで)/1	4～6kg
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/1)	150～200ml
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/1)	50～75ml

○ナブ乳剤

- ・イネ科雑草にかからないように注意して散布してください。
- ・冬期の低温時や出穂期以降など、雑草の生育が停止している時は、効果が劣ることがある。
- ・イネ科雑草のスズメノカタビラには効果無い。

●たまねぎ(10a当たり100～120Lの薬液を散布する)

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
バスタ液剤	茎葉処理	雑草生育期(定植前・畦間処理)前日/2	300～500ml
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(40/3)	50～75ml
ホーネスト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/1)	75～100ml
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/2)	150～200ml
ポルトフロアブル	茎葉処理	イネ科雑草3～8葉期(30/1)	200～300ml
アクチノール乳剤	茎葉処理	広葉一年生雑草発生揃い～4葉期(30/2)	100～200ml
バサグラン液剤	茎葉処理	広葉一年生雑草3～4葉期(30/1)	60～120ml

○セレクト乳剤・ホーネスト乳剤

- ・イネ科雑草にかからないように注意して散布してください。
- ・やや遅効性であり、イネ科雑草を完全に枯死するまでに1～2週間前後を要するがスズメノカタビラに対してはさらに日数を要する場合がある。
- ・冬期の低温時や出穂期以降など、雑草の生育が停止している時は、効果が劣ることがある。

○アクチノール乳剤・バサグラン液剤

- ・散布後、曇天・降雨日が長く続くと効果が劣ることがあるので、晴天時を見計らって散布してください。

●ニンニク(10a当たり100～120Lの薬液を散布する)

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
セレクト乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/2)	50～75ml
ナブ乳剤	茎葉処理	イネ科雑草3～5葉期(30/1)	150～200ml
アクチノール乳剤	茎葉処理	畑地広葉一年生雑草(30/3)	100ml

●ブロッコリー

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
ナブ乳剤	茎葉処理	雑草生育期イネ科雑草3～5葉(7/2)	150～200ml

●ハウレンソウ

薬 剤 名	処 理 方 法	使 用 時 期	10a当たり薬量
レンザー水和剤	土壌処理	播種覆土直後	100～150g
ラッソー乳剤	土壌処理	定植直後(砂壤土では使用しないー薬害)	150ml
ナブ乳剤	茎葉処理	雑草生育期イネ科雑草3～5葉期	150～200ml

※レンザー使用の場合は、6ヶ月以内はイネ科、ウリ科、アブラナ科は栽培できない。

★花 卉

●キ ク

・黒斑病、褐斑病	ダコニール1000	1000倍(-/6)	・ベンレート水和剤	2000倍(-/6)
	ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)	・ジマンダイセンフロアブル	500倍(-/8)
・白さび病	ラリー乳剤	3000倍(-/5)	・アンビルフロアブル	1000倍(-/7)
	チルト乳剤	3000倍(-/3)	・ピリカット乳剤	1000倍(-/6)
	アミスター20フロアブル	2000倍(-/5)	・ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)	・トクチオン乳剤	1000倍(-/5)
	ダントツ水溶剤	4000倍(-/4)	・ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(-/4)
・ハダニ類	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	スターマイトフロアブル	2000倍(-/1)	・ヒラニカEW(劇)	2000倍(-/1)
	コロマイト水和剤	2000倍(-/2)	・カスケード乳剤	2000倍(-/3)
・ハモグリバエ類	トリガード液剤	1000倍(-/4)	・アフーム乳剤	1000倍(-/5)
	カスケード乳剤	2000倍(-/3)	・ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)
	スピノエース顆粒水和剤	5000倍(-/2)	・カルホス乳剤(劇)	1000倍(-/4)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)	・ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)
	カスケード乳剤	2000倍(-/3)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	オンコルマイクロカプセル(劇)	1000倍(-/3)	・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(-/2)

・除草剤 アグロマックス水和剤 200~400g/100L/10a(定植後雑草発生前/1)

●カーネーション

・斑点病	ポリオキシシンAL水溶剤	1000倍(-/5)	・ダコニール1000	1000倍(-/6)
・ハダニ類	モレスタン水和剤	1000倍(-/-)	・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)	・粘着くん液剤	100倍(-/6)
・アブラムシ類	ロディー乳剤(劇)	1000倍(-/6)	・アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)
・ヨトウムシ類	アフーム乳剤	1000倍(-/5)	・ノーモルト乳剤	2000倍(-/2)
・アザミウマ類	プリンスフロアブル(劇)	2000倍(-/5)	・スミチオン乳剤	1000倍(-/6)

●バラ

・うどんこ病	ポリオキシシンAL水溶	2500倍(-/5)	・トリフミン水和剤	3000倍(-/-)
	ラリー乳剤	4000倍(-/5)	・アンビルフロアブル	1000倍(-/7)
・黒星病	ダコニール1000	1000倍(-/6)	・サルバトーレME	3000倍(-/7)
	ラリー乳剤	4000倍(-/5)	・フルピカフロアブル	2000倍(-/5)
・アブラムシ類	ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)	・アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(-/5)
・ハダニ類	カスケード乳剤	1000倍(-/3)	・粘着くん液剤	100倍(-/6)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)	・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)	・ベストガード水溶剤	1000倍(-/4)
	カスケード乳剤	2000倍(-/3)	・プリンスフロアブル(劇)	2000倍(-/5)

●トルコキキョウ

・炭疽病	ジマンダイセン水和剤	400倍(-/8)		
・アザミウマ類	アクタラ顆粒水溶剤	1000倍(-/6)	・アディオフロアブル	1500倍(-/6)
・ハダニ類	ダニトロンフロアブル	1000倍(-/1)		

■植物根生育促進剤 『育王』

不思議なほどに根が伸び、根が増える！

- 成分 主原料:低分子核酸
- 応用範囲 野菜類、葉菜類、果物、水稻、茶樹、花卉、芝生など
- 効果
 - 育苗管理 根量が増え、健苗が育成されるので定植時の根傷みが軽減されます。
 - 成り疲れ防止 根の活力を復活させて成り疲れを回復し収穫量、品質を安定させます。
 - 品質向上 養分の吸収バランスが良くなり、糖度アップ、充実肥大、鮮やかな色艶等の効果が得られます
 - 被害回避 根の活力が旺盛になりますので、作物が健全に育成し病害虫に対し抵抗力が増します。
- 施用方法 既にある根の組織に直接接触させることが必要です(葉面や茎の組織からは吸収されません)
土中への灌水、灌注や苗のドブ漬け、または、水稻育苗、ポット育苗での散水で使用する。
- 希釈濃度 10a当たり『育王』1kgを1000倍以上に希釈してください。高濃度で施用するより水量を増やし根との接触の機会を高めることが、より効果のある使い方です。
- 商品形態 1L、5L、10L

■酵母から生まれた肥料 『豊作物語』(アサヒ)

- ◎主成分 酵母細胞壁分解物他(窒素…0.2% 水溶性りん酸…0.8% 水溶性カリ…0.6%)
- ◎効果 病害虫抵抗性の増大、光合成促進、発根促進、養分吸収の促進、開花・結実の促進
- ◎対象作物 苺、トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、ピーマン、花卉など作物全般
- ◎特徴 植物体内でワクチンのような役目をしてバクテリア系の病害虫抵抗性を高めたり、植物を活性化させて発根を促したりする働きがある。
- ◎使用方法 灌水—10a当たり原液換算で500ml
葉面散布—1000倍液を10a当たり100～150L散布
- ◎商品形態 1L、5L

■光合成促進！！ パワーチャージ(アミルプリンV配合)

- ◎特徴 葉色維持、収穫向上、なり疲れ、塩類集積障害の軽減に効果が期待されます。
5-アミノレブリン酸は、天然アミノ酸の一種で、植物の葉や茎に含まれる葉緑素(クロロフィル)に変わっていく光合成に関する重要な成分です。その生成量は、植物によってコントロールされ、必要以上には生合成されません。5-アミノレブリン酸を施用することで植物の活性が高まり、水や肥料の吸収が向上し、生育がよくなるのが各種の試験で確認されています。

○希釈倍数と施用方法

施用方法	効果を発揮する倍数	10a当たり散布量	施用間隔(週)
茎葉散布	5,000倍(2,000～10,000倍)	300L	1～2回/週
土壌散布	10,000倍(5,000～20,000倍)	600L	1～2回/週

対象作物

果菜類 イチゴ、トマト、キュウリ等

鉢物 プリムラ、シネラリア、ベンジャミン他

葉菜類 ホウレンソウ、コマツナ、レタス等

その他 ジャガイモ、芝、茶樹、水稻の育苗等

花卉類 キク、バラ、トルコキキョウ等

果樹類 カンキツ、ブドウ、リンゴ等

- ◎商品形態 550ml

新規登録

登録拡大・変更

・ナブ乳剤 (10/12付)	だいず 「ばれいしょ」の使用回数を「1回」→「2回以内」に変更 「すいか」の使用時期を「イネ科雑草3~5葉期、但し収穫14日前まで」に変更 「たまねぎ」の使用時期を「イネ科雑草3~5葉期、但し収穫14日前まで」に変更	イネ科雑草6~8葉期	200ml/10a 60/1
・パスタ液剤 (10/12付)	だいず ばれいしょ 「ほうれんそう」の薬量を「300~500ml」に変更	一年生雑草(株間処理:本葉5葉期以降雑草生育期) 一年生雑草(株間処理:雑草生育期)	300~500ml/10a 28/3 300~500ml/10a 21/2
・アディオン乳剤 (10/12付)	樹木類 花き類・観葉植物 トレビス	ケムシ類、アブラムシ類 アブラムシ類 アブラムシ類	4000~8000倍 -/6 2000~4000倍 -/6 3000倍 7/3
・オリオン水和剤40 (10/12付)	かんきつ 「かんきつ」のクワゴマダラヒトリを「ケムシ類」に変更	ヨモギエダシヤク	1000倍 14/5
・オレート液剤 (10/12付)	トマト、ミニトマト トマト、ミニトマト	コナジラミ類 アブラムシ類	100~300倍 前/- 100倍 前/-
・アミスター20フロアブル (10/12付)	ばれいしょ レタス たまねぎ さやいんげん 「はくさい」の希釈倍数を「2000~3000倍」に変更	黒あざ病(植溝内土壌散布) すそ枯病 灰色かび病 菌核病	1000倍 植付時/1 2000倍 7/4 2000倍 前/4 2000倍 前/3
・セイビアーフロアブル20 (10/12付)	たまねぎ	小菌核病	1500倍 前/3
・オーソサイド水和剤80 (10/12付)	「セルリー」を削除する		
・トレファノサイド粒剤2.5 (10/26付)	なたね	一年生雑草	4~5kg/10a は種直後/1
・インダーフロアブル (10/26付)	りんどう	花腐菌核病、葉枯病	5000倍 -/5
・ダーズバンDF (10/26付)	りんご	モモシンクイガ、シンクイムシ類	3000倍 14/2
・ランネット45DF (10/26付)	にら	ネダニ類	1000倍 1L/m ² 灌注 21/2
・K・Kステッカー (10/26付)	野菜類に使用する殺虫剤 3.3L/10Lを添加		
・フォリオゴールド (10/26付)	はくさい ミニトマト	白さび病 疫病	1000倍 7/2 800~1000倍 7/2
「ブロッコリー」の使用時期を「出蕾前、但し収穫21日前まで」に変更する			
・スコア顆粒水和剤 (10/26付)	きゅうり	黒星病	2000倍 前/3
「りんご」の黒星病、赤星病の希釈倍数を「3000~4000倍」に変更する			
・カーラフロアブル (10/26付)	「もも」の使用時期を「収穫30日前まで」に変更する		
・クロロIPCC (10/26付)	「はくさい、デントコーン」を削除する 適用雑草を「一年生雑草」に変更する		
・EPN乳剤 (10/26付)	「メロン(露地栽培)」を削除する		

・EPN粉剤1.5 (10/26付)	「メロン(露地栽培)」を削除する		
・ゴーゴーサン乳剤 (11/9付)	葉にんにく <small>(マルチ栽培除)</small> ・一年生雑草		300~400ml/10a 60/1
・リドミルゴールドMZ (11/9付)	みかん	褐色腐敗病	1000倍 30/2
・アファーム乳剤 (11/9付)	「しそ(花穂)、バジル、きく(葉)」を削除する		
・ノーモルト乳剤 (11/9付)	「かんきつ」を「みかん、なつみかん」に変更する		
・ジメエート乳剤 (11/9付)	「だいこん」を削除する		
・ジメエート粒剤 (11/9付)	「だいこん」の使用時期を「は種前~収穫42日前まで」に変更する		
・サブロール乳剤 (11/9付)	「ピーマン」の使用時期を「収穫開始14日前まで」に変更する 「さやえんどう」の希釈倍数を「1500倍」に変更する 「さやえんどう」の使用回数を「3回以内」に変更する 「ねぎ」の使用時期を「収穫7日前まで」に変更する		
・プリンス粒剤 (11/9付)	キャベツ <small>(セル成型トレイ)</small> コナガ	20~30g/セルトレイ	は種時~定植時/1
	ブロッコリー <small>(セル成型トレイ)</small> ハイマダラノメイガ	20~30g/セルトレイ	は種前・は種時/1
・マラソン乳剤 (11/9付)	「食用プリムラ、食用金魚草、しろうり」を削除する		
	うり類(漬物用)	ハダニ類、アブラムシ類	2000~3000倍 前/3
	うり類(漬物用)	ウリハムシ	1000倍 前/3
・スミチオン乳剤 (11/9付)	だいず	ダイズサヤタマバエ、シロイチモンマダラメイガ ダイズサヤムシガ、カメムシ類、ウコンメイガ	無人ヘリコプターによる散布 8倍 21/4
・ファルコンフロアブル (11/9付)	ふき	ハスモンヨトウ	4000倍 3/2
・ビスダイセン水和剤 (11/9付)	「たまねぎ」、「茶」、「まくわうり」を削除する 「未成熟そらまめ」の使用時期を「収穫30日前まで」→「収穫45日前まで」に変更		
・ディアナSC (11/9付)	きく	アサミウマ類、オオタバコガ、ハモグリハエ類	2500~5000倍 -/2
	花き類・観葉植物	オオタバコガ、ハモグリハエ類	2500~5000倍 -/2
・トップジンM粉剤DL (11/9付)	こんにゃく	乾腐病	種いも粉衣(種いも重量の2-3%) 植付前/1
	ねぎ	小菌核腐敗病(株元散布 散布後土寄せ)	9kg/10a 7/2
・テルスタージェット (11/9付)	すいか	ハダニ類	48g/400m3 前/4
	「きく」、「カーネーション」を「花き類・観葉植物」に変更		